

令和5年度

市町村議会議員研修 [3日間コース] 社会保障・社会福祉

今回は、孤独・孤立、介護保険、児童福祉、生活困窮者支援、地域共生社会をテーマに取り上げて3日間の研修を実施します。

現在、「2025年問題」や「2040年問題」等、かつて経験したことのない少子超高齢・人口減少社会に対応した社会保障・社会福祉の見直しが求められています。

本研修では、現在の状況や制度を理解したうえで、上記のテーマに関する講義や事例などを通して、現在の地域における福祉を取り巻く諸課題について考えます。

※本研修は、全国市議会議長会及び全国町村議会議長会との共催で実施します。

開催要領

日 程

令和5年7月3日(月)～7月5日(水) (3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村議会議員の皆様

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
令和4年度市町村議会議員研修[3日間コース]社会保障・社会福祉(令和4年7月11日～13日実施)を受講された方もお申し込みいただけますが、より多くの方に受講いただくため、申し込み人数によっては受講をお断りすることがありますので、ご了承ください。

募集人数

60人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください(市区及び町村の区分における申込者の人数により、受講者の人数を按分して抽選、決定します)。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

10,200円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和5年5月24日(水)まで

申込方法

議会事務局を通じて、JAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

[Web申込み]が不可能な場合は、受講申込書により議会事務局を通じてFAXでお申し込みください。
※受講申込書は、JAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和5年

7月
3日(月)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講式・オリエンテーション

13:00~15:00

講義 将来の社会保障の姿を考える

一般社団法人未来研究所臥龍 代表理事

兵庫県立大学大学院社会科学研究所 特任教授 **香取 照幸 氏**

3日間の最初の講義として、我が国が直面している人口問題、地域の現状や課題を明らかにし、持続可能な社会保障政策の実現に向けた、自治体の役割についてご講義いただきます。

15:20~17:00

講義 コロナ禍で顕在化した若者の孤独・孤立

特定非営利活動法人あなたのいばしょ 理事長 **大空 幸星 氏**

少子高齢化や核家族化、未婚の増加が進むことにより、単独世帯が増加し社会的孤立が今後も増加していくと推計されています。その中で、新型コロナウイルス感染症が蔓延することにより特に顕在化した若者の孤独・孤立について、今後自治体としてどのように支援していくべきか、ご講義いただきます。

17:30~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:00~10:40

講義 介護保険と地域包括ケアにおける市町村の役割

株式会社ニッセイ基礎研究所 主任研究員 **三原 岳 氏**

要介護リスクをカバーする仕組みとして生まれた介護保険制度について、20年に及ぶ歴史と現状、課題などを学びます。特に介護保険が「地方分権の試金石」と呼ばれた点、今も「地域包括ケア」が論じられる中で地域の自主性が求められる点について、行政や住民、専門職、民間企業が連携する事例を交えつつ、市町村や市町村議員の役割をご講義いただきます。

11:00~12:40

講義 子ども虐待への対応

山梨県立大学人間福祉学部 特任教授 **西澤 哲 氏**

子ども虐待の社会的背景やその実態、また関係機関の連携のあり方や虐待から子どもたちを守るために求められる支援策等について、事例を交えながらご講義いただきます。

13:40~15:20

講義 生活困窮者の実態と支援策

大阪公立大学大学院生活科学研究科 生活科学専攻 教授 **垣田 裕介 氏**

新型コロナウイルス感染症の影響により、生活困窮者へのより一層の支援の強化が求められています。そこで、市町村に求められる包括的な支援体制のあり方等の事例を交えながらご講義いただきます。

15:40~17:20

講義 地域共生社会の実現に向けて

日本福祉大学大学院社会福祉学研究所 特任教授 **平野 隆之 氏**

人口減少をはじめとする社会構造の変化により地域課題が複雑化する中、誰もが自分らしく暮らしていくために地域共生社会の実現が求められています。包括的支援体制の構築や地域福祉計画の策定など、地域共生社会の実現に向けた考え方と、市町村に求められる役割についてお話しいただきます。

9:00~10:40

演習 意見交換

日本福祉大学大学院社会福祉学研究所 特任教授 **平野 隆之 氏**

小グループに分かれ、地域の現状や課題等について意見交換をします。

11:00~12:00

演習 発表・まとめ

日本福祉大学大学院社会福祉学研究所 特任教授 **平野 隆之 氏**

意見交換した内容をグループ毎に発表し、講師より講評をいただきます。

12:00~12:15

閉講・事務連絡

令和5年

7月
4日(火)

令和5年

7月
5日(水)

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。